



## ◇五行歌について◇

五行歌とは五行で詠む歌のことです  
万葉集以前の古代歌謡にならって  
現代の言葉で同じように  
自由な調べて詠んだ歌  
それが五行歌です

◇著者 紫野 恵

◇連絡先

<https://www.facebook.com/kyushu5uta/>  
[kyushu5uta@yahoo.co.jp](mailto:kyushu5uta@yahoo.co.jp)

悦楽の涯  
この先の  
地獄に  
堕ちそうて堕ちない  
断崖に咲く

肌を許し  
深まりゆけば  
ときに  
疵つけて欲しいと  
心が乞う

融合と  
離反を  
くりかえし  
やがて交接する  
純愛なんてありえない

花 霞 だけ  
だ だ だ だ だ  
句 題 を  
ま 生 を  
の 二 無 一 唯

始 る 始  
子 宮 の 街  
に 人 間  
の 橋 を 渡  
ら ば  
か が 祭  
り 上 げ  
を 奏 せ  
よ 街 角  
の 厚 濃  
い 霧 渡  
ら ば

立 交 差 交 差 交 差  
突 進 し 祭 の 喧 騒  
屋 形 船  
る へ へ  
春 古 橋 を

言葉にすれば  
伝えづらい  
しなやかな獣として  
至近の愛に  
脆く

男を追うたこともある  
最低の女と  
言われたこともある  
路地裏を  
夜風が抜ける